

式辞

仙台城南高校の第5期生となる、特進科29名、探究科208名、科学技術科164名の、計401名の生徒の皆さん、御卒業、誠におめでとうございます。

本日予定していた卒業式は、新型コロナ・ウイルスの集団感染が心配されることから、今回は形を変えて各教室ごとに担任の先生から卒業証書をお渡しして頂くことにしました。これは、4月から新たな環境でスタートすることになっている皆さんを、ウイルス感染から守ると言うやむを得ない措置であり、御理解頂きたいと思います。

さて、皆さん、仙台城南高校での3年間はいかがでしたか。あつと言う間の3年間でしたか、それとも長く感じた3年間でしたか。

3年間の高校生活で心に残る思い出が沢山出来たことでしょうか。また、勉強の事、将来の事、部活動の事、友達の事などで悩んだ日も多かったのではないのでしょうか。でも、良く頑張りました。

また、本日の皆さんの卒業を御家族を始め多くの方々が大変嬉しく思っていることでしょう。これまでお世話になった方々に是非とも感謝の気持ちを持って頂きたいと思います。今年度は、仙台城南高校と校名を変更して7年目に当たる年でもありました。

皆さんは、これまで先輩方が築いてきた実績を見事に引き継ぎ、様々な場面で皆さんの活躍が光った1年間でした。

部活動の面では、空手道部やレスリング部のように本校の伝統を立派に守った部活もあれば、フェンシング部やダンス部、或いは吹奏学部などのように、全国の強豪校相手に戦った部活。また、野球部やサッカー部、或いは、バスケットボール部などのように、県の頂点を目指して頑張った部活。それから、自然科学部やからくりロボット研究部、或いは、コンピュータ部のように、自然保護の研究や技術開発にチャレンジした部活。また、放送部や軽音楽部、或いは、茶道部や料理部などのように、学校行事や文化祭などで大活躍した部活もありました。また、生徒会の皆さんには各種大会や委員会活動に於いてリーダーシップを十分に発揮して頂きました。

学習の面では、探究科は「探究学習」、科学技術科は「課題研究」などで東北工業大学や地域の方々の御指導を頂きながら研究に励み、発表会では素晴らしいプレゼンテーションも見せて頂きました。また、本校から3年連続となった技能五輪への出場。ポスターコンクールなどでの数々の受賞。また、電気工事士などの高度資格の取得に於いても大変素晴らしい結果を残しました。

皆さんは、卒業後は、進学先や就職先で更に専門性の高い「知識や技能」を身に付けると

思います。しかし、今の社会や産業界を見ると、様々な要因が複雑に絡み合った課題が多く発生していることから、今後は状況を的確に捉え、専門的な「知識や技能」を場合にに応じて何通りか組み合わせながら課題解決に当たる「力」、「総合力」とでも言うのでしょうか、そのような「力」が急速に求められて行くでしょう。この「総合力」と言うべき「力」は、様々な経験を積む中で、少しずつ身に付いていくものだと思っています。皆さんには、今後、失敗も一つの貴重な経験と捉え、失敗を恐れずに様々な経験を積極的に積んで行って欲しいと思っています。

卒業に当たり、一つだけ、3年間皆さん方を見て感じて感じたことを簡単にお話しします。

それは、「今日は楽しかった」とか「今日は面白くなかった」とかだけで、あまりにも一喜一憂し過ぎて一日が終わっているような、足下ばかりを見て毎日を過ごしている生徒が多いのではないかと思ったことです。どうでしょうか。

足下ばかりを見て過ごす、と言うことは、目線を下げて足下ばかりを見て歩いているのと同じで、返ってつまずき易い、不安定な歩きになっていると思います。だから、精神的にも疲れてしまっている生徒も多いのでは無いかと思いました。

これからは、もっと、目線を上げて遠くを見て歩いてみましょう。そうすれば、つまずきにくい安定した歩きが出来ると思います。

遠くを見て歩くと言うのは、「夢や希望」を持って毎日を過ごすと言う意味にもなります。「夢や希望」を持って生活するれば、少しぐらい辛くても、パワーや勇気が湧いて来るものです。精神的にも、安定した毎日がやって来ることでしょう。これからは、遠くを見て歩くようにしてみてください。

皆さんは、いよいよ3年間慣れ親しんだ「学び舎」を離れ、これからは、それぞれの道それぞれの人生を歩むことになります。苦しい時も有るかも知れませんが、仙台城南高校での思い出をいつまでも心の拠り所として、皆さん一人一人が輝かしい未来に向かって邁進することを願っています。

結びになりますが、本日卒業を向かえた401名の生徒の皆さんのこれから前途を祝すと共に、命をかけて皆さんの指導に当たって下さった、また、探究科3年6組の担任あり本来であれば本日の卒業式で呼名をするはずであった、先月半ばに逝去された佐々木美智先生のこれまでの御尽力や御功績に感謝を申し上げ、また、御冥福をお祈りし、式辞といたします。

令和2年3月1日 仙台城南高等学校 校長 中川西 剛